



【令和2年度当初予算額 736,658千円】

課題と背景

- 東京一極集中の是正・人口減少
- 政府機関の地方移転の推進
- 全国に先駆けた消費者行政の取組み

方向性

- 「消費者庁新未来創造戦略本部」の取組みを全面的サポート
- 「消費者行政の進化」、「地方創生への貢献」
- 「G20消費者政策国際会合」のレガシーを創出



G20消費者政策国際会合

消費者庁新未来創造戦略本部の開設を契機に、取組みの更なる拡充

全国をリードする消費者行政・消費者教育の取組みを展開

● 「新次元の消費者行政」の浸透・定着 安全で安心なまちづくりの実現

- 新 SDGsでつながる消費生活レガシープロジェクト 58,100千円
- 消費生活センター「戦略拠点機能」強化事業 142,021千円
- 食の安全安心消費者教育プロジェクト全国展開事業 7,200千円



● 未来に向けた消費者教育の進展

- 新次元の消費者教育推進事業 10,000千円
- 障がい者消費者教育推進啓発事業 700千円



● 全国を牽引する「エシカル消費徳島モデル」の推進

- 新 食品ロス削減とくしまモデル推進事業 2,500千円
- 新 東京オリ・パラ「エシカル農産物」おもてなしプロモーション事業 12,000千円
- 18歳！新成人への学びプログラム事業 12,500千円

国際交流を通じた世界への発信・展開

● 「徳島版国際連携ネットワーク」の構築

- 新 世界に先駆け！未来につなぐ消費者行政・消費者教育事業 44,100千円
- 自然エネルギー普及促進に向けた国際交流事業 2,693千円

消費者庁新未来創造戦略本部を強力にアシスト

● 交流拠点「消費者行政プラットフォーム」の活用促進

- 新 世界に先駆け！未来につなぐ消費者行政・消費者教育事業 再掲

● 交通アクセス改善への取組み

- 新未来航空ネットワーク形成事業 5,100千円
- 乗合・定額タクシー運行支援事業 500千円

働き方改革や企業の徳島移転を強力に推進

● 5G、Society5.0を見据えた「働き方改革」の更なる推進

- 新 5G遠隔診療・遠隔診断事業 24,000千円
- 新 地域イノベーション集積拠点創出事業 11,000千円
- 柔軟な働き方「テレワークするんじょ！」事業 22,000千円
- 二地域居住を加速する「デュアルスクール」推進事業 3,600千円
- みなみで総活躍！まち・ひと・しごと次代承継事業 12,200千円



「世界の未来を変える消費者行政・消費者教育」を徳島から実現！！



エシカル甲子園2019

消費者庁新未来創造戦略本部と連携し、「新たな人の流れ」・「日本の新たな未来」を創出

担当：消費生活創造室